

## 平成 31 年度事業計画書

### 1 シルバー人材センターを取り巻く状況

#### (1) 社会の支え手としての高齢者への期待

「ニッポン一億総活躍プラン」（平成 28 年 6 月 2 日閣議決定）の中に、「生涯現役社会を実現するため、雇用継続の延長や定年引上げに向けた環境を整えとともに、働きたいと願う高齢者の希望を叶えるための就職支援を充実する必要がある。人口が減少する中で我が国の成長力を確保していくためにも、高齢者の就業率を高めていくことが重要である。」との記述とともに、保育・介護の分野でのシルバー人材センターを通じた高齢人材を活用することが掲げられています。

また、「働き方改革実行計画」（平成 29 年 3 月 28 日働き方改革実現会議決定。議長：内閣総理大臣）においても高齢者の就業促進が述べられています。

#### (2) 市域におけるシルバー人材センターへの期待

高齢化の進展に伴い、今まで自ら行っていた庭木の剪定や草刈り、家事などの作業をシルバーに依頼する件数が増えています。また、少子高齢化が進む一方で、日本の労働を担う生産年齢人口（15～64 歳）が減少する中、市域においても、人材派遣の相談や依頼が年々増える傾向にあるなど、地域社会からシルバー人材センターに向けられる期待は一層高まっています。

#### (3) 会員数の減少傾向

当センターの会員数は、平成 25 年度の 1,012 人をピークに減少傾向にあります。こうした状況は、全国的な傾向にあり、企業等における雇用継続の延長や定年引上げが主な要因と思われ、特に 60 歳から 65 歳の新規入会者が減少しています。

シルバー人材センターへの期待に応え、地域社会に貢献していくためにも、会員の増強とともに、技能・技術を要する就業に就ける会員の確保・育成が必須です。また一方で、就業機会の拡大等を図るなど、入会に値する魅力あるシルバー人材センターとしていく必要があります。

### 2 平成 31 年度センター運営の基本方針

「自主・自立、共働・共助」のセンター運営の理念のもと、シルバー人材センターを取り巻く状況や時代の変化を認識したうえで、平成 31 年度は、次の基本方針に基づき事業運営を進めます。

#### (1) 活力と魅力あるセンター運営

会員の増強や就業機会の確保・拡大に向けた積極的な活動を展開するなど、当センターが一丸となって活力と魅力あるシルバー人材センターを目指します。

#### (2) 安全で適正な就業の確保

健康で生きがいのある日々の生活や自己実現に向け、各人が健康管理、安全就業及び交通事故防止の徹底を図り、事故ゼロを目指します。また、就業実態に応じた請負、人材派遣を見極めた適正就業の徹底を図ります。

(3) 地域社会への貢献

働くことを通じて地域社会に貢献することはもとより、積極的なボランティア活動や地域社会のニーズに応える新たな事業を展開することで、地域にとって必要不可欠なシルバー人材センターとしていきます。

3 平成 31 年度重点事業

上記の基本方針のもと、センター運営の更なる活性化を目指し、次の事業を着実に実施します。

(1) 会員の増強

- 「一人一会員入会運動」の展開
  - ・会員一人が新入会員一人を獲得する運動の展開
- 多様な媒体を活用したセンターPR
  - ・会報シルバー（10月号は全戸配付を予定）、ホームページ、ポスター、チラシ、市広報紙、タウン誌等によるセンター事業や会員募集などの積極的な情報発信
- ハローワークとの連携
  - ・ハローワークとの連携によるセンターPRや新入会員の勧誘
- 技能・技術講習会等の開催
  - ・新規入会を促進するための一般市民も対象とする講習会や、技能・技術を要する作業に従事できる会員の拡大を目的とする講習会等の開催

[予定する講習会・研修会]

区分	内容	時期	日・回数	定員
会員及び 一般市民対象	㊦家の保全・修理講習会（網戸張替・大工仕事）	9月	1日×1回	15人
	㊦毛筆筆耕講習会	10月	0.5日×1回	10人
会員対象	㊦刈払機安全作業講習会	5月	0.5日×1回	30人
	ハウスクリーニング講習会	8月	1日×1回	15人
	㊦自転車乗り方講習会	9月又は 10月	0.5日×1回	30人
	㊦松の手入れ講習会	11月	1日×1回	15人
	普通救命講習会	2月	0.5日×1回	20人
	交通整理員研修会	3月	0.5日×1回	35人

㊦○シルバー会員優待制度の創設

- ・センターと市内事業所において優待提携を結び、会員証を提示することで割引などの特典が受けられる会員向けサービスの創設に向けた検討・調整

(2) 就業開拓の強化

- 受注拡大に向けた積極的な企業訪問
  - ・会員の就業機会の拡大に向けた市内事業所への訪問、並びに㊦連動した会員拡大運動の展開
  - ・派遣事業に関する受注拡大を図るための活動展開

- 新規事業の開発
    - ・会員の就業機会の拡大に結び付く新たな事業の検討
  - 各種団体を通じた受注拡大
    - ・各種団体の会議等に出向いてのセンター活動の紹介及び団体構成員への周知チラシの配付依頼など
  - ㊦○ホームページへの会員の免許・資格情報の掲載
    - ・ホームページへの会員の免許・資格情報（例えば「危険物乙種4類」など。個人名は非公開）を掲載
- (3) 就業の公平化・適正化
- ホームページへの求人情報の掲載
    - ・ホームページへの会員だれでも閲覧可能な求人に関する最新情報の掲載
  - 適正就業の推進
    - ・地域事業所や会員等への「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の配付、並びに業務内容に応じた請負・派遣の適正な契約締結など
  - ㊦○会員向け「接遇講習会」の実施
    - ・スキルアップを目的とする既存会員向け「接遇講習会」の実施
- (4) 安全就業の徹底
- 「安全だより」の発行
    - ・安全就業、就業途上・帰途の安全確保、健康管理を促し、事故発生事例等を周知するためのチラシの作成及び会員への配付
  - 安全パトロールの実施
    - ・安全管理委員会と事務局職員が会員の就業先へ出向いての安全パトロールの実施及び必要に応じた事故防止用具の整備並びに事業所との改善調整
  - ㊦○安全就業の確保
    - ・刈払機安全作業講習会・自転車乗り方講習会の開催
    - ・剪定作業における複数従事体制に関する検討・推進
- (5) 組織体制の強化
- 神奈川県シルバー人材センター連合会との連携による派遣事業の推進
    - ・連合会に派遣に係る賃金支払、入金確認などの事務処理を一部移管した執行体制による事業推進
  - 新たな技能班の結成
    - ・発注に迅速かつ的確に対応するための新たな技能集団の検討（現在は、リサイクル班、植木班、除草班）
  - ㊦○(仮称)「剪定見習い制度」の展開
    - ・当センターの植木班の強化と持続可能な剪定受注体制の構築に向けた剪定作業後継者の育成
- (6) 財政基盤の安定
- 自主財源の確保拡大
    - ・会員の増強及び就業開拓の推進・強化等による受注件数・契約金額の拡大

○事務の合理・効率化

- ・限られた財源を有効活用するための事務の合理・効率化及び経費節減

⑧○配分金等の見直し

- ・配分金及び作業に伴う諸経費の見直しに関する検討

(7) 会員の交流・親睦活動の活性化

○会員の交流・親睦活動

- ・会員を対象とする日帰り旅行等の実施や会員の自主的な同好会活動の促進

○地域活動を通じた会員交流

- ・地域イベントやボランティア活動を通じた会員の連帯強化

[予定するイベント参加及びボランティア活動]

区分	内容
イベントへの参加	公園緑花まつり
	リサイクルフェア
	サポセンフェスタ
ボランティア活動	道灌まつり(まつり本部となるシティプラザ周辺の樹木剪定)
	道灌まつり(ゴミ収集作業)
	通学児童生徒の見守り
	渋田川清掃
	いせはら芸術花火大会終了後の清掃

# 収 支 予 算 書

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	前年度当初予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	313,800,000	308,000,000	5,800,000
受取配分金	285,000,000	280,000,000	5,000,000
受取材料費等	6,000,000	6,000,000	0
受取事務費	22,800,000	22,000,000	800,000
労働者派遣事業等受託収益	1,177,000	595,000	582,000
労働者派遣事業等受託収益	1,177,000	595,000	582,000
受取会費	1,800,000	1,800,000	0
正会員受取会費	1,800,000	1,800,000	0
受取補助金等	23,982,000	24,580,000	△ 598,000
受取連合交付金	10,739,000	11,038,000	△ 299,000
受取（市）補助金	13,243,000	13,542,000	△ 299,000
雑収益	3,000	4,000	△ 1,000
受取利息	3,000	4,000	△ 1,000
経常収益計	340,762,000	334,979,000	5,783,000
(2) 経常費用			
事業費	333,183,000	327,579,000	5,604,000
支払配分金	285,000,000	280,000,000	5,000,000
支払材料費等	6,000,000	6,000,000	0
給料手当	17,440,000	17,206,000	234,000
臨時雇賃金	5,802,000	5,625,000	177,000
法定福利費	2,787,000	2,709,000	78,000
退職給付費用	1,143,000	1,122,000	21,000
福利厚生費	57,000	52,000	5,000
会議費	35,000	25,000	10,000
旅費交通費	56,000	55,000	1,000
通信運搬費	1,473,000	1,443,000	30,000
減価償却費	0	4,000	△ 4,000
什器備品費	52,000	130,000	△ 78,000
消耗品費	453,000	515,000	△ 62,000
修繕費	320,000	290,000	30,000
印刷製本費	805,000	826,000	△ 21,000
光熱水料	468,000	420,000	48,000
賃借料	2,752,000	2,742,000	10,000
保険料	2,749,000	2,907,000	△ 158,000
諸謝金	1,201,000	665,000	536,000
租税公課	1,222,000	942,000	280,000
支払負担金	0	333,000	△ 333,000
組織活動助成費	383,000	383,000	0
委託費	2,832,000	3,050,000	△ 218,000
教材費	19,000	6,000	13,000
支払手数料	104,000	99,000	5,000
雑費	30,000	30,000	0

# 収 支 予 算 書

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	前年度当初予算額	増減
管理費	7,579,000	7,400,000	179,000
役員報酬	564,000	564,000	0
給料手当	4,059,000	3,881,000	178,000
法定福利費	663,000	649,000	14,000
福利厚生費	13,000	13,000	0
会議費	48,000	48,000	0
役員等旅費交通費	14,000	14,000	0
旅費交通費	11,000	11,000	0
通信運搬費	402,000	409,000	△ 7,000
消耗品費	209,000	197,000	12,000
修繕費	50,000	100,000	△ 50,000
印刷製本費	300,000	270,000	30,000
光熱水料	10,000	0	10,000
賃借料	266,000	257,000	9,000
保険料	238,000	262,000	△ 24,000
租税公課	8,000	16,000	△ 8,000
支払負担金	245,000	292,000	△ 47,000
委託費	442,000	373,000	69,000
支払手数料	7,000	14,000	△ 7,000
雑費	30,000	30,000	0
經常費用計	340,762,000	334,979,000	5,783,000
評価損益等調整前当期經常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	0	0	0
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	35,756,667	35,756,667	0
一般正味財産期末残高	35,756,667	35,756,667	0
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
一般正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	35,756,667	35,756,667	0

# 収支予算書内訳表

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			小計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業					
	就業機会提供事業	就業機会確保事業	計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受託事業収益	291,000,000	18,628,000	309,628,000	309,628,000	4,172,000	313,800,000
受取配分金	285,000,000	0	285,000,000	285,000,000	0	285,000,000
受取材料費等	6,000,000	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
受取事務費	0	18,628,000	18,628,000	18,628,000	4,172,000	22,800,000
労働者派遣事業等受託収益	0	1,177,000	1,177,000	1,177,000	0	1,177,000
労働者派遣事業等受託収益	0	1,177,000	1,177,000	1,177,000	0	1,177,000
受取会費	0	900,000	900,000	900,000	900,000	1,800,000
正会員受取会費	0	900,000	900,000	900,000	900,000	1,800,000
受取補助金等	0	21,478,000	21,478,000	21,478,000	2,504,000	23,982,000
受取連合交付金	0	10,739,000	10,739,000	10,739,000	0	10,739,000
受取(市)補助金	0	10,739,000	10,739,000	10,739,000	2,504,000	13,243,000
雑収益	0	0	0	0	3,000	3,000
受取利息	0	0	0	0	3,000	3,000
経常収益計	291,000,000	42,183,000	333,183,000	333,183,000	7,579,000	340,762,000
(2) 経常費用						
事業費	291,000,000	42,183,000	333,183,000	333,183,000	0	333,183,000
支払配分金	285,000,000	0	285,000,000	285,000,000	0	285,000,000
支払材料費等	6,000,000	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
給料手当	0	17,440,000	17,440,000	17,440,000	0	17,440,000
臨時雇賃金	0	5,802,000	5,802,000	5,802,000	0	5,802,000
法定福利費	0	2,787,000	2,787,000	2,787,000	0	2,787,000
退職給付費用	0	1,143,000	1,143,000	1,143,000	0	1,143,000
福利厚生費	0	57,000	57,000	57,000	0	57,000
会議費	0	35,000	35,000	35,000	0	35,000
旅費交通費	0	56,000	56,000	56,000	0	56,000
通信運搬費	0	1,473,000	1,473,000	1,473,000	0	1,473,000
什器備品費	0	52,000	52,000	52,000	0	52,000
消耗品費	0	453,000	453,000	453,000	0	453,000
修繕費	0	320,000	320,000	320,000	0	320,000

# 収支予算書内訳表

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			小計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業					
	就業機会提供事業	就業機会確保事業	計			
印刷製本費	0	805,000	805,000	805,000	0	805,000
光熱水料	0	468,000	468,000	468,000	0	468,000
賃借料	0	2,752,000	2,752,000	2,752,000	0	2,752,000
保険料	0	2,749,000	2,749,000	2,749,000	0	2,749,000
諸謝金	0	1,201,000	1,201,000	1,201,000	0	1,201,000
租税公課	0	1,222,000	1,222,000	1,222,000	0	1,222,000
組織活動助成費	0	383,000	383,000	383,000	0	383,000
委託費	0	2,832,000	2,832,000	2,832,000	0	2,832,000
教材費	0	19,000	19,000	19,000	0	19,000
支払手数料	0	104,000	104,000	104,000	0	104,000
雑費	0	30,000	30,000	30,000	0	30,000
管理費	0	0	0	0	7,579,000	7,579,000
役員報酬	0	0	0	0	564,000	564,000
給料手当	0	0	0	0	4,059,000	4,059,000
法定福利費	0	0	0	0	663,000	663,000
福利厚生費	0	0	0	0	13,000	13,000
会議費	0	0	0	0	48,000	48,000
役員等旅費交通費	0	0	0	0	14,000	14,000
旅費交通費	0	0	0	0	11,000	11,000
通信運搬費	0	0	0	0	402,000	402,000
消耗品費	0	0	0	0	209,000	209,000
修繕費	0	0	0	0	50,000	50,000
印刷製本費	0	0	0	0	300,000	300,000
光熱水料	0	0	0	0	10,000	10,000
賃借料	0	0	0	0	266,000	266,000
保険料	0	0	0	0	238,000	238,000
租税公課	0	0	0	0	8,000	8,000
支払負担金	0	0	0	0	245,000	245,000
委託費	0	0	0	0	442,000	442,000
支払手数料	0	0	0	0	7,000	7,000
雑費	0	0	0	0	30,000	30,000



# 収支予算書内訳表

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計			小計	法人会計	合計
	シルバー人材センター事業					
	就業機会提供事業	就業機会確保事業	計			
経常費用計	291,000,000	42,183,000	333,183,000	333,183,000	7,579,000	340,762,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高				31,100,529	4,656,138	35,756,667
一般正味財産期末残高				31,100,529	4,656,138	35,756,667
II 指定正味財産増減の部						
(1) 収益						
収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 費用						
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0
費用計	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0	0	0
指定正味財産期末残高				0	0	0
III 正味財産期末残高				31,100,529	4,656,138	35,756,667